

## 様式4 助成事業実施報告書

2018年12月13日

### 助成事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人国分寺市にふるさとをつくる会  
代表者・役職名 氏名 理事長 白木 昭憲

#### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

#### 1. 助成プロジェクト名

多摩の自然を楽しく学ぶ会

#### 2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

樹林地の保存・維持・歴史の伝承に関する事業を行い、市民に豊かな環境を提供し、心豊かなまちづくりの推進と、次世代に残せる、ふるさとづくりに寄与することを目的とし、2001年3月創設、2003年5月法人化しました。会員は、491名(2018年12月12日現在)です。

#### 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

- ①オリンピック記念青少年総合センター、文部科学省「体験活動事例集—体験活動のススメ」に賛同、児童を対象に、自然体験塾を開講するための指導者養成講座を、2005年に開講しました。
- ②2007年4月、自然体験学習塾「森の自然塾」を開講、以後今日まで、「森の自然塾」と「指導者養成講座」を継続開催しています。

#### 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

- ①現在活動中の指導者の質の向上、
- ②現在活動している指導者の高齢化による減少、それに伴う指導者の確保・養成が課題となっており、自然環境や子ども達の育成に関心を持つ人を発掘・確保し、自然体験活動指導者(NEAL)として、養成することを目指しています。

#### 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

- ①このプロジェクトの目標は、6回開催で参加者120名、参加費60,000円としていましたが、参加者136名、参加費68,000円で、計画をオーバーすることが出来ました。
- ②このプロジェクトの参加者が指導します「森の自然塾」参加児童増、付き添い親の参加が大幅に増加する一方、講師を派遣した、東京都環境局主催「里山へGO!」アンケートで高い評価を頂きました。  
参考:「森の自然塾」・参加平均児童数 2017年26人⇒29人 ・参加平均親数10人⇒16人

#### 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

- ①このプロジェクト開催の都度、更に一般参加者と現指導者が意識的にコミュニケーションを図り、指導者適任者を探す事を目指すことを徹底し、確保につなげたいと思います。  
今回の一般参加者の中に、スタッフとして評価出来る人が1~2名有ります。
- ②参加者のプロジェクト評価は、最後に行ったアンケートで見られますように好評でありました。(別紙参照)

#### 7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり

・特になし

## 真如苑「Shinjo プロジェクト」

### 『多摩の自然を楽しく学ぶ会』予定

2018年3月5日

特定非営利活動法人 国分寺市にふるさとをつくる会

月日 第二火曜日	場 所	概 要	集合時刻 集合場所
5月8日 (火)	長池公園 小山内裏公園	・春の身近な自然を訪ねる ・都立公園の自然保護を知る	9時30分 京王堀ノ内
6月12日 (火)	五日市・広徳寺及び その周辺	・秋川流域の自然を訪ねる	9時30分 JR五日市
7月10日 (火)	小石川植物園	・学術上貴重な植物を観察 ・世界の植物を見る	9時30分 都営三田線・白山
8月			
9月4日 (火)	水元公園	・オニバス等の貴重な植物観察 ・水湿地の植物観察	9時30分 常磐線・金町駅
10月9日 (火)	狭山丘陵	・雑木林の観察 ・二次林の利用を知る	10時00分
11月14日 (火)	多摩川・羽村方面	・絶滅危惧種のカワラノギク ・河川の植物観察	9時30分 青梅線・羽村駅

\*各回第2火曜日を基本とするが、花期の関係で前後させたところがある。

\*観察場所は源原の考えで設定したが、参加者の希望に応じて変更は可能である。